

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業支援課
 担当名：新規参入支援担当
 内線：4051 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B31	新規就農総合支援事業		一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	農業後継者育成対策費		
事業期間	平成24年度～平成33年度	根拠法令	農業経営対策事業費補助金等交付要綱		宣言項目	09 儲かる農業の推進			
					分野施策	040936 農業の担い手育成と生産基盤の強化			
1 事業の概要			5 事業説明						
<p>就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間及び経営が不安定な就農直後の新規就農者を支援する。</p> <p>(1) 就農準備給付金事業 △12,909千円 半期分の対象者がいるため交付対象者数は増加したが交付額が予算額内にとどまったことによる減額</p> <p>(2) 営農開始給付金事業 △7,515千円 夫婦型や半期分のみ交付対象者がいるため、対象者数は増加したが交付額が予算額内にとどまったことによる減額</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 就農準備給付金事業 給付対象者数 40人 60,000千円 県事務費 1,064千円</p> <p>イ 営農開始給付金事業 給付対象者数 140人 210,000千円 市町村事務費 3市町村 981千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 就農準備給付金事業 県が指定した研修期間で独立・自営就農を目指し研修を行っている者の支援を行う。</p> <p>イ 営農開始給付金事業 経営が不安定な就農直後の独立・自営就農者の支援を行う。</p> <p>※給付対象者数：現状 平成28年度（見込み）180人 目標 平成29年度 180人</p> <p>(3) 事業効果 青年就農希望者等の就農意欲と就農後の定着が図られた。</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 就農準備給付金事業：交付希望者数は増加（40人→42人）したが、半期分の対象者がいること等による減額 営農開始給付金事業：夫婦型や半期分のみ交付対象者がいるため交付対象者数は増加（140人→161人）したが交付額が予算額内にとどまったこと等による減額 						
2 事業主体及び負担区分									
<p>(1) (国定額・県0)</p> <p>(2) (国定額・県0) 市町村0</p>									
3 地方財政措置の状況									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		諸収入							
決定額	△20,424	△20,424					0	251,621	
現計額	272,045	272,045					0		